

第51回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和4年8月20日(土)	試合番号	C10	回戦	2回戦
種別	中学生	会場	函館アリーナ サブアリーナ Cコート		

Aチーム			Bチーム		
高松市立山田中学校(香川)			高石市立高南中学校(大阪)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
18	13	前半	12	29	
	5	後半	17		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7 m T C			

戦評

両チームとも0-6ディフェンスでスタート。山田は1人ディフェンダーを前に出しプレッシャーをかける場面も見られた。序盤、山田は3番のポストを中心に得点を重ねる。高南はカットインや8番のロングなどで応戦。最初にペースを握ったのは山田。インサイド中心に攻撃を組み立て11分7-4とリードする。一方、高南はディフェンスが機能し始め、速攻での得点により前半16分8-8の同点に追いつく。その後、山田は7番の力強いカットインなどにより4連取し、前半23分で13-9と4点差にする。しかし、タイムアウト後、高南は速攻で連取し、13-12と1点差まで詰め寄り、互いにペースを奪い合う展開で前半を終えた。

後半ペースを掴んだのは高南。8番のカットインやミドルなどで4連取し逆転する。その後も高南がペースを握り、4番のサイドシュートなどで得点を重ねる。後半12分16-21で高南がリード。山田は1-2-3のディフェンスシステムを変更し、反撃を狙う。しかし、高南はポストにボールを集め攻撃を展開し、得点を重ねる。さらに、山田の攻撃に対して高南のディフェンスが機能し始め簡単に得点を許さない。結果、後半山田の得点を5点に抑えた堅守の高南が18-29で勝利した。

記載者名

溝口 仁志